



期待を裏切らない 第2回生徒総会終わる

12月20日(水)の6校時(から16:10)、第2回生徒総会が行われました。今年度のスローガン「Challenger」と2つのMissionに対する反省、意見が数多く出され、来年度につながる素晴らしい話し合いとなりました。以下、教頭からの講評です。

今日の生徒総会を私は大変楽しみにしていました。なぜなら、第1回生徒総会がみんなでしっかり話し合いをして意見を出し合い、責任をもって「(案)を消す」ことができた素晴らしい総会だったということ、さらに10月に「臨時生徒総会」を開き山日新聞が取材に来ることになったほど、ユニバーサル制服に伴う新しいきまりの心得の制定、SDGs市川中オリジナル18個目の目標の制定のレベルの高い話し合いをしてきたことがあったからです。▼予想通り、レベルの高い話し合いが行われました。まず、Mission1「SDGを攻略せよ」の反省で、3年生が「2、3年生が達成できなかったボランティア活動100%を1年生が達成した。」と後輩のいいところを認めほめていたこと。素晴らしい先輩の姿でした。▼Mission2の「仲間とレベルアップせよ」の反省では陵風祭以外の他学年と関わる機会を望む声があり、みんなで頑張りたいという気持ちが強いことは本当に素晴らしいです。▼成果もたくさんありましたが、課題も出されました。新人戦の壮行会の時にも言いましたが、「課題は宝」であり「のびしろ」です。来年につながるいい反省ができました。▼そして、最後の「これからの生徒会活動とSDGs」「毎日を幸せと思えるように」についての話し合いは、まさに今日の校長先生の話にあった「ウェルビーイング＝精神的・身体的・社会的によい状態になること。個人や周りの人々の持続的な幸せの状態」に係ることです。正に今、「教育界」が目指しているものです。しかし、すでに市川中の皆さんは、

話し合って実践をしています。そして、来年も「ウェルビーイング」へ向かって行きます。この、市川中の先進的な実践を私は他の学校に自慢したいくらいです。▼特に後半、生徒の皆さんの事前の話し合いから、出てきた課題「授業への積極性を高めるにはどうすればいいか」についての意見発表では「先生方への挑戦状」も出されました。▼授業は先生だけが作るのではなく、生徒の皆さんだけが頑張ればいいものでもありません。ともに「楽しい授業・わかる授業」となるための努力が必要です。授業が楽しくなれば、学校生活のほとんどを占めるのですから、「毎日を幸せと思えるように」なります。先生方もますます頑張ります。皆さんもワクワクしてきませんか。▼この生徒総会を誰よりも重く受け止め臨んだのは2年生だと思います。この話し合いの成果と課題がそのまま来年度の生徒会活動につながります。2年生に期待しています。▼前回同様、多くの準備をして(期待を裏切らない)第2回生徒総会を進めてくれた令和5年度生徒会執行部と議長に拍手。昨日(19日)の「無効票0」というレベルの高い生徒会役員選挙を進めてくれた選挙管理委員の皆さんに拍手。最後に素晴らしい演説を繰り広げ見事当選した来年度の新生徒会執行部の皆さんにエールを込めて拍手。お疲れさまでした。

